

## 低所得高齢単身女性問題に関する政策・制度要求について

1. 高齢女性の貧困の原因である雇用における賃金・待遇の不平等や役割分業意識の解消をはかること。
2. 低年金者等の生活支援のため、年金生活者支援給付金の確実な支給を行うこと。
3. 平時にも健康で文化的な生活が送れるよう、生活保護制度を理念どおりに機能させること。
4. 「男性稼ぎ主」モデルを前提とした第 3 号被保険者制度や、遺族厚生年金を社会状況の変化に合わせて見直しをはかること。
5. 住宅や病院・福祉施設への入居・入院の際「身元保証人」を求める制度や慣行を見直すこと。
  - (1)公営住宅等の「身元保証人」を廃止に向けて各自治体の条例改正を進めること。
  - (2)「身元保証人」確保が難しい人への排除が起きないように施策を講じること。
  - (3)「身元保証等高齢者サービス事業」に関わる悪質業者による消費者被害を防止すること。
  - (4)安心して身元保証等高齢者サポートサービスを受けられるよう情報提供をすること。
6. コロナ禍で更に深刻化した高齢女性の貧困の解消に取り組むこと。

以上